

下京区西部エリアの活性化を目指す検討会議
第6回 議事次第

日時：平成25年2月6日（水）

午後3時～

場所：京都市産業技術研究所2階ホール

1 開会

2 議題

- (1) 第5回検討会議のワークショップのまとめ
- (2) 今後の進め方について
- (3) 講演：「エリアマネジメントと下京区西部エリアの活性化」
講師 高梨日出夫委員（（特活）京都・地球みらい機構 常務理事）
- (4) 意見交換
- (5) その他

3 閉会

<配布資料>

- 資料1 委員名簿
- 資料2-1 第5回検討会議のワークショップまとめ
- 資料2-2 第5回検討会議のワークショップまとめ
- 資料3 今後の進め方について（素案）

委員名簿

(五十音順, 敬称略)

	団体名	役職名	氏名
座長	コミュニティデザイン研究室 同志社大学大学院総合政策科学研究科	代表 嘱託講師	谷口 知弘
	梅小路活性化委員会	委員長	市村 勝
	大阪ガス (株)	京滋地区副支配人 コミュニティ室長	服部 博一
	オリックス不動産 (株)	京都水族館支配人	升本 忠宏
	京都駅ビル開発 (株)	取締役営業部長	奈倉 宏治
	京都市	下京区長	山本 耕治
	京都市	総合企画局政策企画室長	柴山 薫
	(公社) 京都市観光協会	事務局長	山崎 晶子
	(公財) 京都市景観・まちづくりセンター	事務局次長	齒黒 健夫
	京都市中央卸売市場協会	専務理事	北島 誠一
	京都市中央卸売市場第一市場	次長	林 眞佐男
	京都商工会議所	産業振興部まちづくり推進担当課長	外池 順一
	(公財) 京都市都市緑化協会	専務理事	北村 康二
	(特活) 京都・地球みらい機構	常務理事	高梨 日出夫
	京都府旅行業協同組合	理事長	山本 芳孝
	京都リサーチパーク (株)	営業開発部長	鈴川 和哉
	自治連合会 (大内自治連合会)	会長	中辻 正次
	自治連合会 (七条自治連合会)	会長	西村 為彦
	浄土真宗本願寺派 (西本願寺)	宗務所所務部<文書担当>課長・総長秘書	中井 真人
	真宗大谷派 (東本願寺)	宗務所総務部次長	徳永 誠
	(公財) 角屋保存会	理事長	中川 清生
	西日本旅客鉄道 (株) (JR 西日本)	近畿統括本部京都支社総務企画課 (地域共生) 担当課長	平野 剛
	(学) 龍谷大学	学長室課長	花崎 正順
	龍谷ミュージアム	事務部次長	太田 功

＜第 5 回検討会議・ワークショップまとめ＞

第 5 回検討会議ワークショップにおいて、模造紙に出された御意見と発表時のコメントからキーワードを抽出し、関連する主な御意見・コメントを掲載。

なお、全ての御意見・コメントは別添資料を参照。

共通キーワード：

1. 情報発信
2. 交通ネットワーク
3. 地域・学生との連携
4. ツアー／イベント企画
5. ガイド養成

凡例 ○：すぐできること、△：5～6年で取り組めること、□：長期のビジョン・目標、*：発表時コメント

1. 情報発信に関する主な御意見・コメント

①施設のPR

- ・ 市場や KRP の認知度向上 ○
- ・ 丹波口駅と市場のアクセスが良いことを発信 ○
- ・ 東・西本願寺 拝観料なしの PR ○
- ・ 大宮学舎：文化財の建物を広く知らせる努力（学生もその価値を知らない） ○
- ・ 部外者でも入れるというサイン ○
- ・ 施設への案内標識 ○
- ・ 嶋原商店街の魅力をうまく PR ○△
- ・ 龍谷ミュージアム：龍谷大学生以外も入れることの認知 △

②PRの内容・アイデア

- ・ 趣きの違う施設の関連性の整理 ○
- ・ Facebook、Twitter の利用 ○
- ・ 丹波口駅：パンフの販売 改札 ○
- ・ 京ナビで京都の人向けに各施設のキャンペーンの広報 ○
- ・ 旅行雑誌に取り上げてもらうような努力 ○
- ・ 京都内の小中学校＋京都外の修学旅行→売り込み ○
- ・ 下京区西部エリアの各施設を掲載した案内地図 ○
- ・ 個々の施設中で自由に入出入りして観光できる案内マップや営業情報 ○
- ・ バリアフリー、多目的トイレの情報提供 ○

- ・ 点在する魅力的なスポットをつなぐストーリーを作って PR △
- ・ 各施設へどのくらいの時間で行けるか、また見学に必要な時間なども情報発信 △*
- ・ 様々なジャンルの施設をジャンル分け *
- ・ 情報発信、位置情報と連携したアプリの開発 *
- ・ 駅で時間をつぶしている方への案内 *
- ・ 地元の人にしっかりと発信 *

2. 交通ネットワークに関する主な御意見・コメント

①ルート・アクセスの整備

- ・ 京都駅周辺→案内地図 ○
- ・ 駅前から各施設への連絡通路「遊歩道」 △
- ・ 水族館、鉄道博物館などのゴールデンルートとの連携 △
- ・ 花屋町通の整備 △
- ・ ルート整備 本願寺⇄駅⇄本願寺 △
- ・ ルート整備 京都駅→梅小路 汽車 □
- ・ 京都駅からのアクセス改善 □

②駅や鉄道の新設

- ・ LRT（地区内） △□
- ・ 新駅の設置（丹波口と京都駅の間、京都鉄道博物館前駅、梅小路公園駅） △□*
- ・ モノレール（京都駅発） □*

③丹波口駅

- ・ 駅前案内板 △
- ・ 観光向けのサイン △
- ・ 南西改札口 △
- ・ 丹波口駅 レンタサイクルの周知 △
- ・ 丹波口駅のリニューアル □

④鉄道以外の交通機関

- ・ 歩道の案内サインの充実 ○
- ・ ベロタクシー △
- ・ 梅小路公園にレンタサイクルを設置 △
- ・ まちなか歩道の美装化（タイルばりなど） △
- ・ 西部エリア周遊バスの運行（できれば無料で） △*
- ・ 七条通りに自転車専用レーンを設置 □

3. 地域・学生との連携に関する主な御意見・コメント

①地域との連携

- ・ 各施設の連携強化（周遊性のある割引チケット） ○
- ・ 地元小学校との連携、交流の推進 ○
- ・ ネットワーク会議 ○
- ・ マネジメント組織 ○
- ・ 横のつながり、ネットワークづくり △
- ・ 親子三代に渡っての認知 □
- ・ 観光客、地域、相互連携 *

②学生との連携

- ・ 学生をもっと活用 △
- ・ 空き店舗（七条）と大学との連携（地元サービスと観光情報、カフェ） △
- ・ まちづくりのフィールドワークを行う学部である龍谷大学政策学部との連携 *
- ・ 龍谷大学の授業の中で下京全体のフィールドワーク実施 *
- ・ 学生によるソーシャルメディアを活用した情報発信（卒業後も次の学生が継続的に取り組み、大人とは違った切り口で発信） *

4. ツアー／イベント企画に関する主な御意見・コメント

①ツアー企画

- ・ 各施設の従業員が地域をめぐるツアー ○
- ・ おみやげ（京野菜など）つき市場見学ツアー ○
- ・ 200年の時をかけるツアー 角屋～嶋原商店街～蒸気機関車館～水族館 ○
- ・ 本願寺西⇔東比較ツアー ○
- ・ 駅ビル探検ツアー／駅ビル巨大迷路ツアー ○
- ・ 観光ルートづくり→旅行代理店へ売り込み ○
- ・ 輪違屋＋角屋セットで環境教育、学習の場→プログラム化 △
- ・ 地域におけるスタンプラリー ○△
- ・ エリアパスポートの検討 □
- ・ 時代の設定、ストーリー作りなど多用なコースを作ってPR □*
- ・ 市場の後、KRPを見学するツアー *
- ・ カテゴリ別ルート（地元の人、観光客の人） *

②イベント企画

- ・ 商店街に人を集客するイベントを定期的で開催（朝市、夜市等） ○
- ・ 施設と商店街とのタイアップ企画（入場券の半券でサービス等） ○

- ・ 大宮学舎 観光客誘い込む PR を→アーティストなどとのコラボイベント等 ○
- ・ 龍谷ミュージアム わかりやすい仏教講座 ○
- ・ 島原を学び、遊ぶ連続講座 ○
- ・ 駅ビルイベントの実施（ウォーキングラリー等） ○

5. ガイド養成に関する主な御意見・コメント

- ・ 本願寺常駐のガイド（ボランティア？）英語、中国語にも対応 ○
- ・ 水族館、音声案内や説明スタッフの充実、対応を！！ ○
- ・ 案内ガイド、ボランティア育成 ○□
- ・ ガイド音声に向けての社会実験 △

第5回検討会議ワークショップにおける御意見及び発表時のコメント一覧

すぐできること／魅力・課題	すぐできること／案
<p>■市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都の食文化の拠点、安全の確保 ・ 日本で最初、歴史 ・ 月1回開放している→梅小路と連動 KRP との連携 ・ エリアの顔とするべきすし棟の改善 <p>■KRP</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ KRP が生きていない ・ グループ研究者 ・ 「モノ」づくりの楽しさ <p>■蒸気機関車館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親子3世代で楽しめる ・ SLの動態保存が素晴らしい ・ 交通アクセスが悪い ・ 入口がわかりにくい <p>■梅小路公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑の大きな広場 ・ 通路が歩きにくい <p>■京都水族館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 梅小路公園の将来展望が持てるようになった <p>■嶋原商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史がある <p>■角屋・島原地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財の魅力 	<p>■市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ すし棟の発信 ・ あじわい館のPR ・ 丹波口駅と市場のアクセスが良いことを発信 ・ 市場に観光客を呼び込むしくみ（ルート整備、ガイドツアーなど） ・ イベントの実施 毎月第〇曜日 or 〇〇日とかで ・ 働く現場 ・ 市場ツアー ・ おみやげ（京野菜など）つき市場見学ツアーを開催する <p>■丹波口駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 丹波口駅に周辺案内マップを設置する ・ パンプの販売 改札 <p>■KRP</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 働く現場 ・ 都市型産業ツアー（市場～KRP） ・ KRPに一般の人でも入りやすい雰囲気をかもし出す <p>■商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗の活用土日も営業（店） ・ 施設と商店街とのタイアップ企画 入場券の半券でサービスなど <p>■第1回まちあるきエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歩道の案内サインの充実 <p>■京都水族館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都水族館でのイベント

すぐできること／魅力・課題	すぐできること／案
<ul style="list-style-type: none"> ・ あまり知られていない。いつでも見られない ■第2回まちあるきエリア ・ 世代をこえて、歴史を通じて楽しめる ・ PRの方法 ■大宮学舎／龍谷大学 ・ 西洋建築と仏教の融合 ・ 龍大の学生 ・ 学舎の中にどういった施設があるのかわかりづらい→観光に適していない？ ・ 観光ルートに入れる ■龍谷ミュージアム ・ 仏教に特化したユニーク性 ・ 基礎知識がなくとも気軽に入れる環境がない ■東西本願寺 ・ 地域の人、門徒さん、精神的なよりどころ ・ 西本願寺と京都駅とに関連性を見出すのか？ ・ 西・東本願寺 自由に入ってよいのか ・ 本願寺参拝可能の広報活動を ・ 本願寺常駐のガイド（ボランティア？）英語、中国語も ■駅ビル ・ 迷路のような楽しさ ■第3回まちあるきエリア ・ 駅そばという立地 ■全体・その他 ・ 京ナビでの各施設のキャンペーンの広報を（京都の人に） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水族館に周辺飲食店マップを設置する ・ 水族館 音声案内や説明スタッフの充実、対応を！！ ・ 水族館 年間パスポートの魅力向上を！！ ■嶋原商店街 ・ 嶋原商店街のPR活動 ・ 商店街に人を集客するイベントを定期的開催 例 朝市、夜市等 ■角屋・島原地区 ・ 嶋原商店街で新撰組のハッピーを売る→それを着て入場すると角屋さんの入場料が半額になる（実施予定） ・ 輪違屋、角屋 ・ 角屋 告知、PR ・ 島原 地元の人にとっての魅力向上を目指す ・ 島原を学び、遊ぶ連続講座 ■第2回まちあるきエリア ・ 地元小学校との連携、交流の推進 ・ マップを作る ■大宮学舎／龍谷大学 ・ 龍大 観光客が入ってもいいというPRや案内図があれば ・ 学生とのコラボ ・ 文化財の建物を広く知らせる努力を（学生もその価値を知らない） ・ 大宮学舎で特別な記念撮影 ・ 大宮学舎学生ガイドツアー ・ 案内表示ガイドの充実（説明してこそ値打ちが分かる） ・ 大宮学舎 観光客誘い込むPRを→アーティストなどとのコラボイベント等

すぐできること／魅力・課題	すぐできること／案
<ul style="list-style-type: none"> ・ まずは市場や KRP の認知度を高める ・ 京都駅周辺の各施設の広報 ・ 施設への案内標識 ・ 旅行雑誌に取り上げてもらうような努力を ・ 交通博物館の PR に期待 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 龍谷ミュージアム <ul style="list-style-type: none"> ・ 龍谷ミュージアム わかりやすい仏教講座 ■ 東西本願寺 <ul style="list-style-type: none"> ・ 東西本願寺の魅力の情報発信 ・ 東・西本願寺 拝観料なしの PR を ・ 本願寺西⇄東比較ツアー ・ 観光客にひらかれた講話の開講 ・ 地方の人にとって無料で拝観できるのは大きな魅力 ■ 駅ビル <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅ビル巨大迷路ツアー ・ 駅ビルイベントの実施（ウォーキングラリー等） ・ 駅ビル：探検ツアー ■ 第3回まちあるきエリア <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都駅周辺に泊まる方への朝の魅力、地域の人との交流の提供 ■ 全体・その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ ツアーが組める ・ 地域におけるスタンプラリーができないか ・ 各施設の従業員が地域をめぐるツアー ・ 各施設の連携強化 周遊性のある割引きチケット ・ 200年の時をかけるツアー 角屋～嶋原商店街～蒸気機関車館～水族館 ・ 相互の案内地図 ・ 京都駅周辺→案内地図 ・ 下京区西部エリアの各施設を掲載した案内地図 ・ 個々の施設中で自由に出入りして観光できる案内マップ。営業情報 ・ 部外者でも入れるというようなサイン？

すぐできること／魅力・課題	すぐできること／案
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺に駐車場があり、連携する。十分に PR すれば解決が見込める ・ 案内看板やキャプションの充実 一般の方向け、マニアな方向け ・ 案内ガイド、ボランティア育成 ・ ネットワーク会議 ・ マネジメント組織 ・ 趣きの違う施設の関連性の整理 ・ 観光客を積極的に呼び込むのか ・ 観光ルートづくり→旅行代理店に売り込む ・ 京都内の小中学校＋京都外の修学旅行→売り込み ・ Facebook、Twitter の利用を・・・ ・ バリアフリー、多目的トイレの情報提供

5～6年で取り組める（取り組みたい）こと／魅力・課題	5～6年で取り組める（取り組みたい）こと／案
<p>■丹波口駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 丹波口駅 レンタサイクルの周知 ・ 観光向けのサイン ・ 南西の出入口 <p>■KRP</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スタバ、TSUTAYA、レストラン ・ 伝統&新産業 ・ 産技研修事業 ・ 見える化 ・ KRP の活用は引き続き検討 <p>■商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水族館、鉄道博物館への来館者のための飲食施設を商店街に誘致する <p>■第1回まちあるき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 街なかさびしい <p>■蒸気機関車館／鉄道博物館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄博→公園水族館 <p>■梅小路公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水族館、鉄道博物館などのゴールデンルートとの連携 ・ 鉄道博物館と水族館だけでない魅力づくり ・ 梅小路公園 広いスペースの有効活用を！ ・ 自販機をどうするか <p>■嶋原商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活気がない（後継者不足） ・ 商店街元気ない（嶋原） 	<p>■市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市場のリニューアル ・ 市場の再整備 ・ 市場の開放 ・ 市場内歩行ゾーンの造成 ・ 市場内の食堂の活性化 ・ 空き店舗（七条）大学と連携：地元サービスと観光情報、カフェ ・ 市場の将来に期待 <p>■丹波口駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南西改札口 ・ 駅前案内板 <p>■KRP</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スタバ、ツタヤに伝統産業商品を置いてもらう <p>■商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街への飲食店の誘致に当たっては市場の食材を核にすべき <p>■第1回まちあるきエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちなか歩道の美装化（タイルばりなど） <p>■蒸気機関車館／鉄道博物館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園から機関車館へのアプローチの改修（鉄道博物館整備時に改修となる？） ・ 鉄道好きな人たちが喜ぶ店を作る ・ 鉄道博物館開業 H28 年春 ・ 鉄道博物館開館後、市場の催事スペースを活用することにより人を呼び込む <p>■梅小路公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 梅小路公園道の整備 ガタガタ ・ 梅小路公園内の休憩施設（売店、食事）の充実

5～6年で取り組める（取り組みたい）こと／魅力・課題	5～6年で取り組める（取り組みたい）こと／案
<ul style="list-style-type: none"> ・ 嶋原商店街の魅力をうまく PR しなければならない ■大宮学舎／龍谷大学 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生をもっと活用 ■龍谷ミュージアム <ul style="list-style-type: none"> ・ ミュージアム、子ども、修学旅行生を呼べる企画 ・ 龍谷ミュージアム 龍谷大学生以外も入れることを認知してもらう ■東西本願寺 <ul style="list-style-type: none"> ・ 門前町の活性化 朝市や夜店など ・ 東西本願寺をつなぐ花屋町通りの再整備 ・ 本願寺、車イスでの拝観ルート ■京都駅ビル <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都駅八条口・烏丸口（東側）など観光客からするとわかりにくい。ルートが。 ■全体・その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食へのアプローチ 飲食店の少なさ ・ 飲食店→水族館→市場 回遊づくり？ ・ 各ポイントとの距離、時間のお知らせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅小路公園にレンタサイクルを設置する ■京都水族館 <ul style="list-style-type: none"> ・ いるかの芸の向上 ■嶋原商店街 <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗の活用 ・ 嶋原商店街→地元の魅力→外 ■角屋・島原地区 <ul style="list-style-type: none"> ・ 輪違屋＋角屋セットで環境教育、学習の場→プログラム化 ・ 商店街の下町→京の下町で暮らす島原地区ゲストハウス、シェアハウスプロジェクト ■第2回まちあるき <ul style="list-style-type: none"> ・ 横のつながり、ネットワークを作る ・ 物語、ストーリーを作る ・ 新駅を作る ■東西本願寺 <ul style="list-style-type: none"> ・ ルート整備 本願寺⇔駅⇔本願寺 ・ 宗派らしさと観光の兼ね合いは・・・ ・ 花屋町通の整備 ■第3回まちあるきエリア <ul style="list-style-type: none"> ・ いやしや食のスポットを増やす ・ 花壇、お食事処ファミリー層の呼び込み ■全体・その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体の（年間）スタンプラリー ・ 時代の設定、ストーリー作りなど多用なコースを作って PR する ・ 点在する魅力的なスポットをつなぐストーリーを作って PR

5～6年で取り組める（取り組みたい）こと／魅力・課題	5～6年で取り組める（取り組みたい）こと／案
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店→充実・回遊 ・ 空店舗→学生、若人 ・ 世界を相手にした商店街 ・ 大学生の SNS 利用を使ってツイッターなどの媒体で魅力発信 ・ 駅（丹波口と京都駅の間） ・ LRT の社会実験 ・ 西部エリア周遊バスを運行する（できれば無料で） ・ ベロタクシーでこのエリアを回ろう ・ ガイド音声に向けての社会実験 ・ 駅前から各施設への連絡通路「遊歩道」

長期のビジョン・目標／魅力・課題	長期のビジョン・目標／案
<p>■七条商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熱意 ・ 道が狭い ・ 地域との関わり ・ 若い人が来づらい ・ 七条商店街、市場の将来に期待 <p>■第1回まちあるきエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区計画は？ ・ ホテルが欲しい <p>■第2回まちあるきエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街の衰退 <p>■第3回まちあるきエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅そばで立ち寄り易い「いやされる」門前まちイメージ形成 <p>■全体・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しいライフスタイル ・ 景観条例にひっかからない目立つ観光案内 ・ まち全体のガイド育成 ・ 商店街と角屋さんの連携 ・ 西部エリアの統一したまちづくり 	<p>■市場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市場の一般開放 ・ 市場の再開発（集客施設など） <p>■丹波口駅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 丹波口駅のリニューアル <p>■商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街のテーマ（うり）設定 <p>■蒸気機関車館／鉄道博物館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都鉄道博物館前駅 <p>■梅小路公園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 梅小路公園駅を設置する <p>■嶋原商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街の機能を転換 <p>■第2回まちあるき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親子三代に渡っての認知 ・ 京都駅からのアクセス改善 ・ 新駅を作る <p>■東西本願寺</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年事業 ・ 仏教の重み ・ 心のやすらぎを求める人の聖地へ <p>■京都駅ビル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅ビル緑化との共生 <p>■第3回まちあるきエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エリアのコンセプトをつくろう！『心と学びの〇〇〇』

長期のビジョン・目標／魅力・課題	長期のビジョン・目標／案
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都駅から東西本願寺をまわるメインルートの整備 ■全体・その他 ・ 大きい視点 ・ ルート整備 京都駅→梅小路 汽車 ・ 連携案内マップ ・ LRT（地区内） ・ モノレール（京都駅発） ・ 下京区西部エリアを巡回するバスの運行 ・ エリアパスポートの検討 ・ ジャンル分けしたおすすめコースの設定 ・ 子供から高齢者までが楽しめるもの、若者・青少年、高齢者にやさしい、クロスオーバー ジャンル ・ 西部エリアの観光ボランティアガイドを育成する ・ 七条通りに自転車専用レーンを設置する

<p>発表時のコメント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土産付き見学ツアー ・ 市場の後、KRP を見学するツアー（すぐに出来そうだ） ■第1回のエリア <ul style="list-style-type: none"> ・ 魅力が少ない ■商店街 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元にお金を落として頂くことが必要。そのための商店街活性化が重要だ。 ・ 空店舗を子育てや高齢者支援など地域に根付くことを視点に考える ・ これまで学区の垣根があり、小学校とは連携しにくい面があったが、6商店街と5小学校とで連携して交流する取組を実施。今後も進めて行きたい。 ・ 売りを、食べるものやここにしかない土産などに特化させ、宣伝していく。 ・ 子供を大事にすることで、水族館や博物館への子連れの観光客へのアピールとなり、本当の連携ができる ■鉄道博物館 <ul style="list-style-type: none"> ・ 完成までに飲食店を増やす→商店街などへ設ける方策取れないか ・ インパクトがある。今から他地域、他の事例を参考にするなどの準備が必要。例えば、大宮に鉄道博物館が出来て周辺がどのように変わったのか、どういう施設ができたのかと行ったことをあらかじめ調べる。 ■梅小路公園 <ul style="list-style-type: none"> ・ 梅小路公園辺りに駅があれば。 ・ 他府県の人には知られていない ・ 駐車場は現在 200 台あり、鉄道博物館完成後 100 台に減る。七本松通りの駐車場に 200 台、日祝日に限り市場内駐車場に 500 台駐車可能だが、市としては「歩くまち」を打ち出しており、宣伝はできない。 ■京都水族館 <ul style="list-style-type: none"> ・ 姫路以西には知られていない ・ 駅ビルの飲食パンフレットを配布し、一定の効果あり ・ 年間パスポートに付加価値を付ける
-----------------	---

■角屋

- ・ 来年新撰組 150 周年で、既に角屋に取材が入っている。なんとか新撰組ブームに乗りたい。西本願寺にも屯所があった。

■龍谷大学

- ・ 教育機関である中で観光地になり得るか検討が必要
- ・ 食堂の開放
- ・ 下京全体のフィールドワークを授業でしてもらう
- ・ 政策学部はまちづくりのフィールドワークを行う学部であり、もっと連携できればよいのではないか

■東西本願寺

- ・ 観光寺院にはならないという独特の雰囲気
- ・ 門徒に支えられてきたという歴史が非常に根強い
- ・ 外国向けのパンフレットにどのように紹介されているのか調べる。掲載されていない場合は働きかける。

■全体・その他

- ・ 京都に来る 5000 万人の観光客ではなく、水族館と博物館に来る 200 万人を超える方々をいかに西部エリアに引っ張り出すか。絞って考えた方が効果的。
- ・ ここにすれば何かあるという独自の魅力を
- ・ 観光客、地域、相互連携をベースに考えたい
- ・ 地元の人にしっかりと発信していく
- ・ 観光協会も活用した広報
- ・ 情報発信、位置情報と連携したアプリの開発
- ・ 一番の強みは駅そば
- ・ 駅で時間をつぶしている方へも案内を
- ・ 各施設へどのくらいの時間で行けるか、また見学に必要な時間なども情報発信
- ・ さまざまなコースの設定。1 時間 / 2 時間で回れる、平安時代を満喫できる、新撰組に関連・車いすに対応しているか等のバリアフリー情報も併せて情報発信
- ・ 学生もたくさんいる

	<ul style="list-style-type: none">・ 学生によるソーシャルメディアを活用した情報発信 卒業後も次の学生が継続的に取り組み、大人とは違った切り口で発信できる・ 言語を含めたバリアリー・ 地元の人、観光客の人、カテゴリ別ルート・ ツアーの共通コンセプトとして、このエリアはどの世代の人でも楽しめる、いろんな時代を楽しめるというストーリー・ 様々なジャンルの施設をジャンル分けする・ 歴史、人、開かれたということが魅力・ 平清盛の井戸跡や源為義の塚もあり、歴史的なストーリーを持った地域として開発していきたい・ モノレールを作ってはどうか・ LRT の代わりに、地域を循環する小さなバスなども検討する
--	--

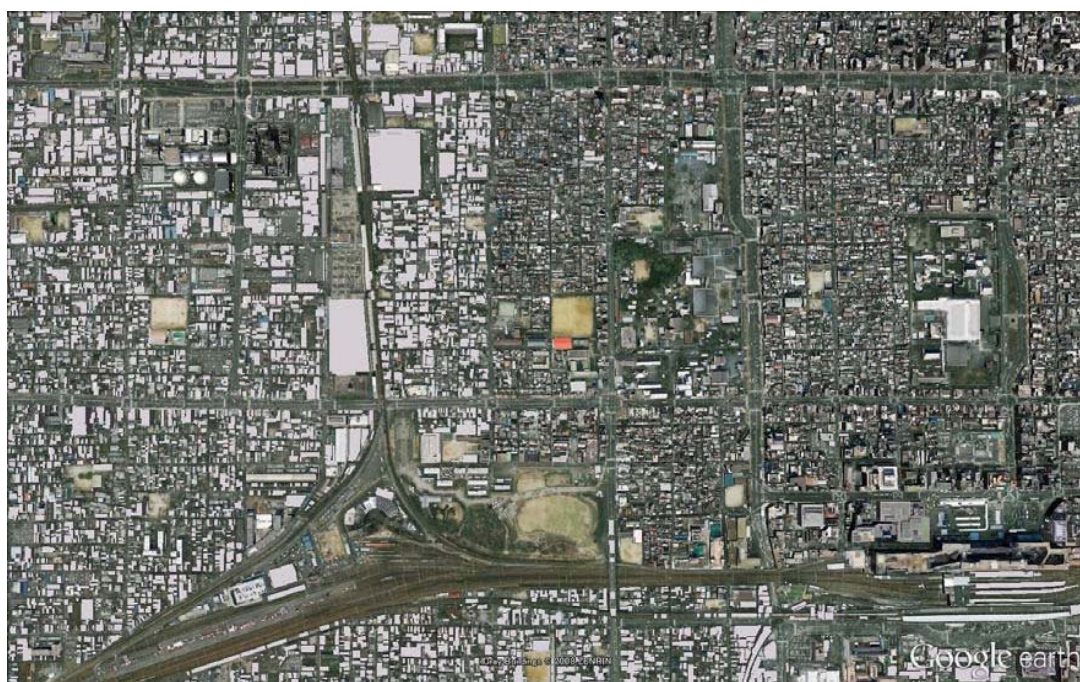
今後の進め方について（素案）

年度		検討会議 (テーマ別部会の設置)	連携	市民参加事業	その他の動き
25 年度	上半期	<ul style="list-style-type: none"> ・ エリアの将来像等の検討 ・ 活性化に向けた方策等の検討 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の声を聴く事業 (アイデア募集など) ・ 市民の機運を醸成する事業 (HP, SNS の活用など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ エリアの現状等に関する基礎調査 (統計データ, 来街者アンケートなど) ・ 市職員ワーキング・グループ会議
	下半期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討成果報告会の開催 (パネルディスカッションなど) <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">検討結果報告書の取りまとめ</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ エリア活性化のための事業 (中核となるイベントの実施, 各施設等の主催イベントの連携開催, エリアマップの作成など) 	
26年度 以降		<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来構想の策定 ・ エリアマネジメント体制づくり 			

「エリアマネジメント」と 「下京区西部エリアの活性化」

平成25年2月6日：NPO法人京都地球みらい機構 高梨日出夫

ブランド化する際、名称は大切。大事にしましょう！
⇒講演では「**仮称)京都・下京ウエスト**」として提案。



本日のテーマ:

「エリアマネジメントを学び、下京区西部エリアの活性化に活かす」

■ エリアマネジメントを学び考える

1. **地域環境改善**(公共空間:公園、市場、街路)と**コミュニティ・ビジネスの再生とエリアマネジメント活動**
 - ① **原点**:ユニオンスクエア・ニューヨーク(NY)は**公園周辺の環境改善と地域ビジネス&都市居住ライフスタイルの再生活動**
 - ② **成功例と展開**:NYの都心部での「安心安全・歩いて楽しいNYと観光集客」等
2. **エリアマネジメントとは何か、を考える**
 - ① **考え方、時代背景やライフスタイル等**
(1970年代⇒2010年代)
 - ② **活動主体**:「**公民連携**」と**自立的な組織**
 - ③ **活動範囲**:**一定の広がり**と**地域内の活動連携**
 - ④ **活動の為の財源等が重要** 等

■ 下京区西部エリア(仮称:下京ウエスト)の活性化に活かす

1. **検討会のワークショップを振り返る**
:**「地域の思いをすくい上げ・つなげる事がりエリアマネジメント」**
 - ① **個々の問題を乗り越えて、連携する下京ウエストエリアの活性化**
 - ② **アイデア、キーワード等**
2. **下京ウエスト活性化とエリアマネジメント:「連携プログラム(試案)」**
 - ① **連携プログラムの考え方と活性方策**
 - ② **地域環境の改善等、継続的に考え、活動となる組織・財源について**

エリアマネジメントの原点に学ぶ:

主要都市(ニューヨークやロンドン等)の自主自立的な地域活性化

1) **公共空間(街路、公園、市場等)を中心に、地域環境改善と共に、コミュニティ・ビジネス支援を目的に自主活動と公民連携**

- ① 1970年代ニューヨーク市等自治体は**最悪の財政難のため、地域環境改善等の維持管理、人材投与も困難な状況**。
- ② **公共空間での環境が悪化、治安の悪さ、不衛生等で都心が空家が増加・荒廃し、中間層等は郊外に住みかえ。一方、都心部は空洞化し、観光客も減少する等。**

2) **企業、商店、市民、NPO等の活動。**

特に、土地の権利者が主体的な活動をしながら、行政とも連携し、公共空間を中心に様々な地域環境改善の取組(BID: business improvement district)が増える。



エリアマネジメントの原点～海外の主要都市(ニューヨークやロンドン等)の自主自立的な地域活性化を学ぶ“前頁続き”



- 3) 原点「ニューヨークのユニオンスクエア/ 自主的な地域組織により、公園と周辺地区の地域環境改善を通して、地域ビジネスの再生を果たした成功例。1970年代から現在も活動。
- 4) それ以降、「ブラインアントパークパートナーシップ」等、様々なエリアマネジメント活動の成功例が増える。
- 5) 「I LOVE NY」キャンペーンとコミュニティの再生により都心部に人が戻り、安心安全な観光都市ニューヨークに！
- 6) 現在、NY市交通局による「パブリックプラザプログラム」により、街路を人に開放、ブロードウェイを歩行者天国。
一部車道の歩道化、自転車利用の促進等を推進、更なる観光集客化を目指す。

BID(ビジネス環境改善地区)とは？

公民連携によるエリアマネジメントを支える活動組織と財源

- 1) 課題地区をBID(ビジネス環境改善地区)指定。
 - ① 行政と地域が協議、一定エリアで超過税を徴収、地域組織に還付。
BID還付金等や寄付・イベント収益等を活動財源として、地域環境改善と地域ビジネス再生を支援。
 - ② 評価満足度調査の実施。皆が納得し、継続活動に活かす等。
 - ③ 健全な地域コミュニティの再生による、地域不動産価値の向上、集客。
 - ④ 様々なBID活動と事務局・地元エリアマネジメント組織等
 - ⑤ 地域の誇り「Civic pride」
- 2) 現在、NY市中心部にはと地域パートナーシップが指定され、エリアマネジメント活動。60以上BID地区
- 3) 例えば最初のユニオンスクエア・BID(1986年～)財源の構成
 - ① 還付金
 - ② 寄付やイベント収益 など

NYのBID:地区の特性に応じた多種多様なBIDが存在。 現在は60以上の地区が指定されている。



■ BIDの財源

- ①主たる財源は**資産所有者から負担金**
(負担金、補助金、寄付金、プログラム収入、賃料など〜グランドセントラルBIDでは94%が負担金など)
- ②負担金は受益者負担の原則とBID各地区で決定 (*資産価値、面積、間口等基準は様々)
- ③法律で上限ありNY州では資産評価額の2%以内、市の財産税の20%以内)

■ BIDの母体:地区管理組合(District management organization)

- ・全ての資産保有者で構成、構成員は負担金支払い義務

■ BIDの運営:NPO法人

- ・意思決定機関:理事会/法律によりメンバー構成が規定あり
- ・事務局:District managerが有給で雇用、日々の業務遂行を行う

■ BIDにおける官民連携:防犯・治安維持

- ①グランドセントラルはセキュリティアライアンス(官民連絡協議組)
- ②タイムズスクエアでは、市政府、市裁判所と連携して、軽微な犯罪のみを扱う、コミュニティ裁判所を設置

■ BIDにおける官民連携:都心居住

- ①治安、24時間都市化のための都心居住
(住宅コンバージョンの推進と税制優遇)
- ②地域の継続性確保のためファミリー層誘致(学校の質向上など)

成功例:「ブライアントパーク」とBID

NYの中心部、公共図書館等や歴史ある公園の周辺地域企業 等がBIDを立ち上げ、「安心安全で様々なイベント開催できる人気の公園に再生」



- 1847年 公園開設
- 1930年~ 公園が荒れ始める
- 1979年 PPSレポート
- 1980年 ブライアントパーク修復法人設立
- 1980年 BID指定
- 1990年 市がBPRCIに運営、管理を委託(年25万\$拠出)
- 1992年 修復工事完了

成功例:「ブライアントパーク」とBID

子供～大人まで憩える、さまざまな活性化のアイデアと施設整備



成功例:NYのストリートルネッサンス

ニューヨークの様々な地区がBIDにより活性化を果たし、地区の環境改善と共に集客、地域ビジネスが再生

一部車道を歩道に拡幅による 安心安全な歩行者空間に転換(2006年～)



ニューヨークの様々な地区がBIDにより活性化を果たし、 地区の環境改善と共に集客、地域ビジネスが再生

1. 周辺のハドソン川沿い、元食肉市場の高架の鉄道の引込み線をみどり一杯の空中公園「ハイライン」に修復改善 (2009～)



上記写真はニューヨーク市役所HPから転載

BID原点「ユニオンスクエア」:公園と周辺地区の環境・コミュニティの再生と共にNY最大のグリーンマーケットの場へ

1970年代

- ①犯罪率が最悪「針公園」、周辺は空家等増、地域ビジネスも困難
- ②行政は財政難から、公共空間の管理に人も費用も避けない状況
- ③70年代に地権者等で自主的に公園の清掃・安全管理、グリーンマーケット等の定期イベント開催(76年～現在)。
- ④1980年代、地主から市長に働きかけ、NYの最初のBID地区へ

2010年

- ①地権者、地域企業の自主組織により、公園が安心安全で衛生的になりきれいになり、周辺の地域ビジネス/レストランも盛況。
- ②最大の集客イベント、グリーンマーケット(毎週4日間開催)
・土曜のグリーンマーケット等は10万人以上、地域及び観光客の集客
- ③地下鉄ユニオンスクエア駅、年間3600万⇒10万人/日
- ④公園の再生(安心安全で衛生的)を通して、周辺エリアのコミュニティ・ビジネスの再生 ⇒地域居住増と共に観光集客も増加

成功例:ユニオンスクエアとBIDによる継続的なエリアマネジメント活動
:「安心安全で衛生的な公園により、周辺コミュニティ・ビジネスの再生。周辺居住者が増加すると共に、観光集客も増加。」

週4日開催される公園内で行われるグリーンマーマーケット



「ユニオンスクエアパートナーシップ」の主な活動

- 1)活動範囲:ユニオンスクエアを中心にした周辺地域を含む一定エリア
- 2)公園の衛生管理、警備と共に公園の修復等、施設維持・管理
- 3)地域のイベント&マーケティング(印刷、WEB等)
- 4)定期的なイベント
 - ①最大の集客イベント、グリーンマーケット(週4回間開催)
 - ②公園内で周辺レストランのティスティング・イベント等
- 5)地域のスモールビジネスへの資金援助、アドバイス等
(ファサードの補修、庇を設置、経営支援等)
- 6)継続的な満足度等評価分析
- 7)財源:2/3BID還付金 1/3 寄付金

日本においても、様々な組織形態のもと、自主的に地域の環境改善等、一定のエリアの活性化活動に取り組む例が増えている

1)時代背景

- ①人口減少と共に、リノベーション等、街自体が維持管理の時代突入
- ②公共主体のシビルミニマムの時代から、新たな公民連携・継続的なまちづくり活動の時代に
- ③地域の独自性、又、国際化にも繋がるグローバルな時代
- ④行財政の必ずしも潤沢でない時代 等

2)様々な形態でのエリアマネジメント活動

- ①主要ターミナル周辺地区の活性化(東京駅周辺:大丸有地区、福岡市博多・天神地区、大阪駅周辺地区)等
- ②公園の維持管理/パークマネージメント
(例:東京都、天神駅前警固公園、池袋駅前広場等)
- ③商店街の活性化(例:高松の丸亀商店街等)

エリアマネジメントとは

経済のグローバル化と都市間競争の激化

グローバル化に伴う地域間競争
グローバル化が促すローカル化の方向

経済成長を前提とした開発から、
持続的発展のために開発、管理、運営
までを視野に入れた開発への移行

エリアマネジメント戦略

一定のエリアについて継続的な視点で
都市づくりから地域管理・運営まで一貫して行う活動
街の質、イメージの維持・向上
地域ポテンシャルを高める視点での開発・管理・運営
公的な空間整備や個々の開発に対する誘導・調整、
用途配置、施設維持管理、広報活動、文化活動他

行政、周辺企業、市民と連携したエリアマネジメント体制
開発後の管理運営の効果を評価し発信

国内の様々なエリアマネジメントと成功・活動例

1. 「We love 天神」と警固公園のイベント (博多・天神地区)



2. 個々の店舗営業から、エリア毎に業種業態を決める商店街へ再生、商店街を株式会社化 (「高松市・丸亀商店街」)



上記写真：高松丸亀商店街A街区
国土交通省HPより転載

下京ウエストの活性化とエリアマネジメント： 検討会ワークショップの成果と共に、今後の展開を考える



「地域の思いをすくい上げ・つなげるエリアマネジメント」

- 1) 下京ウエストでの**共通課題**は何か？
- 2) ワークショップの成果と**次の具体活動**に結びつける
- 3) その為の**活性化を目標に地域連携プログラム**を考える
 - ① エリア個々の課題を乗り越えて、下京ウエスト全体の**地域環境改善＋地域ビジネス支援活動**につなげる
 - ② **継続的な活動の為の組織**も視野に置く
岡崎地域活性化ビジョンも参考にしながら、検討会の発展として下京ウエスト活性化のための協議会につなげる
 - ③ **継続的なエリマネ活動と様々な財源**の確保が努める等

下京ウエストの共通課題は何か、見極める事！

- 1) 梅小路公園周辺地区の集客を地域全体に、如何に取り込めるか⇒**梅小路公園での様々な連携プログラム**
 - ① 新しい鉄道博物館ができる平成28年春には、年間約300万人が集客が見込める。
 - ② 従来の地域の公園とは異なる使い方と課題も維持管理も必要になる。
- 2) 人口増加するエリアと**地域コミュニティの維持運営**
⇒ 地域ビジネス、教育環境の場、お祭り、地域の公園、
- 3) **地域魅力**(歴史・文化・環境、大学や公園、JR嵯峨野線等)を通して**地域の誇り**等を**再確認、共有化、発信**等
- 4) その他、地域にある未利用地の活用はどうか等

個々の問題を乗り越えて下京ウエス活性化につなげる・連携の仕組み・プログラム(案)

■3つのプログラムの視点

1) 梅小路公園で様々なプログラムの企画・実施

・様々なプログラムの検討実施: 九条ネギ祭り/ 市場との連携、食育と環境学習、下京NO.1と公園バル、体験学習ツアーのスタート拠点)等その他、

2) 季節感も演出する地域全体での同時イベント等「下京ウエスト・祭り」

3) 国内外との交流・連携

① 国内外の公園、広場等との交流「シスターパーク」等(NYのユニオンスクエア、ブライアントパーク等、警固公園/ 博多など)

② 下京ウエストの訪れる海外からの観光客へのおもてなしサポートと発信「留学生ガイド」⇒NPO 京都・地球みらい機構、Global Voices from Japan等の連携・支援活動

■エリマネ活動の財源確保

梅小路公園内での様々なイベントや店舗等の施設利用等の収益の一部を活動の財源に⇒4月の公募公園内・喫茶開業等

連携プログラムを実施するなどの財源と継続的に地区全体の活性化を議論、検討、活動する組織が必要

1) エリアマネジメント活動の財源確保(アイデアレベル)

① 梅小路公園でのイベントや施設利用とその収益の一部を活動の費用に充填する仕組み

・例)すざくゆめ広場整備における、休憩施設(カフェ)の公募要件

② 下京ウエストのHP作成と広告掲載等による収益

③ 「京都・下京WESTのブランド化と商標登録」

⇔ その一部と地域活動費に充当等

2) 将来ビジョンと連携プログラム

① 平成25年度～平成28年春・鉄道博物館開園の間【地域情報発信等: 下京WEST・連携プログラム・プロジェクト】

⇒ 様々な形で下京ウエストでの連携イベントと情報発信

⇒ 様々な形での投資が起こる可能性のあるエリアであることの発信

② 中長期には遊休地など、地域活性化に貢献する施設整備

エリア同時開催「下京ウエスト祭のイメージ・地域の連携のわ」
参考例：連携イベント「船場まつり：船場の地域文化とアートで遊ぶ」
～主催：船場まつり推進協議会、船場げんきの会のパンフの転載～

京都・下京WESTのHP作成と地域企業等の広告料等による活動の財源確保等(案)



NEWS

NEWS
 メンバー紹介
 活動内容
 コラボ企画
 お勧めスポット
 リンク
 猫の手募券

梅小路公園にて〇〇を開催！！

急募！！ 梅小路公園で開催されるイベントでは、アルバイトを募集しています。詳細は「猫の手募集」ページをご確認ください。

京都水族館×〇〇 コラボ企画募集中！

募集中！ 京都市水族館とコラボで何かをやってみたい事業者さんを募集します。詳細は「コラボ企画」ページをご確認ください。

NEWスポット紹介

この度、下京区〇〇エリアに、新しく〇〇が出来ました！！



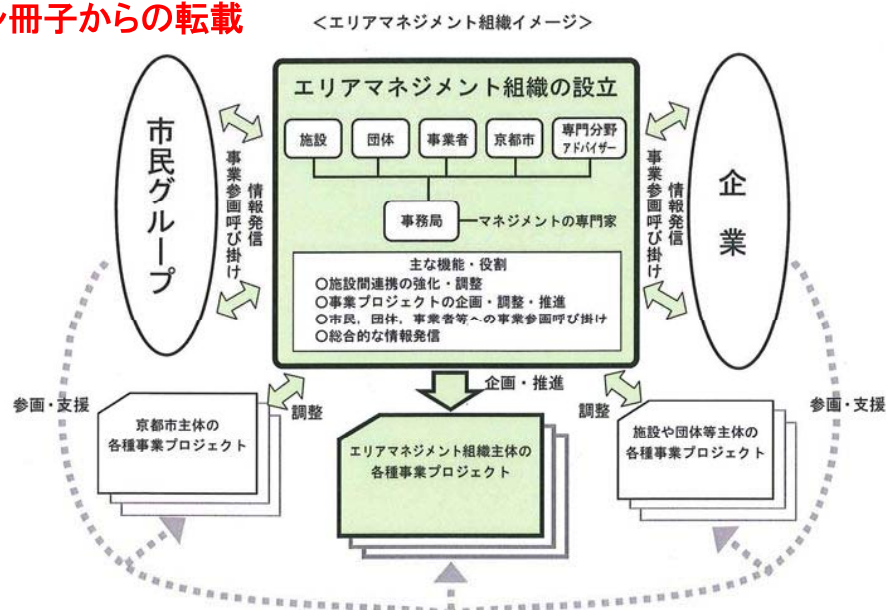
NPO 京都・地球みらい機構作成

下京ウエストで想定されるエリマネジメント主な対象とする、下記の活動例

- 1) イベント、キャンペーン(連携イベントや公園でのフリーマーケット・下京市やグリーンマーケット等)
- 2) エリアコンテンツの発信・運営
- 3) エリア連携の強化・調整とブランド力の維持向上
- 4) 遊休地活用なども含めた事業プロジェクト等の立案
- 5) 公共空間の維持管理や地域交通と情報案内システム等
 - ① 駐車場運営、駐輪場運営
 - ② レンタサイクル
- 6) 組織、運営体制 等

検討会を京都・下京WESTのエリマネジメントを推進する協議会へ準備

- 官民連携のエリマネジメント組織イメージ例(参考)岡崎地域活性化ビジョン冊子からの転載



キーワード：情報発信と地域コンテンツ「下京ウエストの魅力発信、テーマと誰に発信するか、リピーターの確保へ等」

1) 様々な魅力とコンテンツやストーリー性

- ① 食文化、環境、おもてなし・文化・アート等
- ② 歴史・施設や大規模施設＋街区内コモンの魅力等
- ③ 人の紹介「名人、元気な人、ガイド」

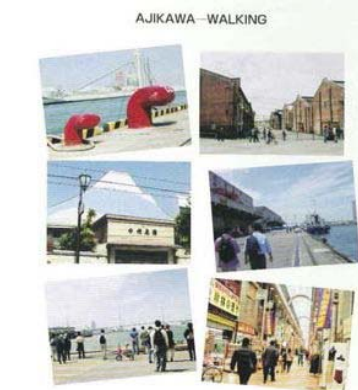
2) 上記を様々な手段/ マップ・WEB等で発信やPR連携等

- ① 例えば、NPO京都地球みらい機構のホームページの活用
- ② 観光トレイル/ 観光と位置情報等が連動した仮称下京ウエストアプリの検討～まち歩きガイド～下京ウエスト散歩

3) 誰に発信するか？

- ① 梅小路公園の300万人来街者や市場イベントでの集客へ配布
～リピーター確保/ 下京ウエストのファンになってもらう
- ② 街全体が優しい環境：身障者の来街者を増やす発信とインフラ
- ③ 都市居住地としての魅力等 地域居住者への発信とcivic pride⇒都心居住とブランド化

街の歴史・食文化・人物・まち案内と共に、まちの目指すべき将来像を発信するまち紹介冊子「下京WEST & 体験ツアー」の検討等：参考例：「安治川散歩」



AJIKAWA-WALKING



AJIKAWA-WALKING



9784890083480



1920026005713

ISBN4-89008-348-0

C0026 ¥571E

定価 本体571円+税



安治川散歩のコンテンツ「地域の今昔といま:面白話⇒人物・町衆紹介」等(転載:2004年安治川まち探し街づくりフォーラム実行委員会)

安治川の歴史 おもしろ話②

■大正アスリートの饗宴「第6回極東オリンピック」

●大正12年(1923)には日本、中国、フィリピンが参加して第6回極東オリンピックが開催されました。当時、東洋一の規模を誇っていた市立長港運動場が会場となりました。この運動場には約3万席の観客スタンドがあり、また、50mプールやテニスコート、野球場なども併設されていました。



■「US」の大先輩・娯楽の殿堂「市岡パラダイス」

(市岡パラダイス全景)



●大正14年(1925)、現在オックス市岡ドライビングスクールのある場所に「市岡パラダイス」が開業しました。レング造りの「パラダイス劇場」の屋上にはネオンが設置され、夜窓に輝いていたそうです。その他にも当時としては珍しい「アイススケート場」、手人風呂と呼ばれた「大浴場」などの施設が設けられ、まさに「夢の楽園」となっていました。しかし、昭和5年(1930)に閉鎖されました。

■修学旅行の出発の地「弁天埠頭」

●昭和40年(1965)に完成した弁天埠頭は、瀬戸内航路のフェリーターミナルとして賑わいました。ある年代の方々にとっては修学旅行や新婚旅行の出発地として思い出深い港となっています。現在はフェリーターミナルが閉鎖に移ったため船の発着もなくなり、昔の賑わいはありません。もう一度水辺の賑わいを取り戻したいものです。



安治川の歴史 おもしろ話③

■ゴジラが壊していた?「春日発電所8本煙突」

●大正11年(1922)に建設された第二発電所は4本×2列の計8本の煙突がそびえる壮大な外観を誇っていました。8本の煙突は異なる位置によって様々な本数に見えるため、「オバケ煙突」と呼ばれていたそうです。●その後、昭和30年(1955)に大飯湾から上陸したゴジラによって8本煙突はなぎ倒され、2本煙突が再建されたか…?現在は2本煙突もなくなってしまいました。



■昔は「源兵衛渡し」今は「安治川トンネル」

(源兵衛渡し) (安治川トンネル)



●明治時代には源兵衛さんという人が始めたので「源兵衛渡し」の名前がついたとか。しかし昭和19年(1944)に安治川トンネルが完成し、渡し舟は廃止されました。●安治川トンネルは輸送力の増進を目的としつづられたもので、人間のエレベーターに加えて車用のエレベーターも設置されていて、車の通行も可能でした。昭和51年(1977)に車用のエレベーターは閉鎖されました。しかし、現在も西九条と九条を結ぶ大事な連絡路として活躍しており、安治川の名所の一つになっています。



安治川散歩のコンテンツ「地域の今昔といま:面白話⇒人物・町衆紹介」等

安治川・ものづくり&アートな町衆紹介

■「自由空間ミュージアシア」…代表:伊藤誠紀(いとどうまことり)

田舎工所にはめ込まれた「木の空間」から、何かがはじまる。



●80年あまりにわたってネジ切りを行ってきた「製工所」の歴史はそれと同じだけ生きてきた。「木の柱」にひきつづかれ、4本の柱のあるホールは、あたたかみのある空間を演出しています。この「木」を生かして、いったいこれから何がはじまるのでしょうか?「空間と人」が生み出すさまざまな作品、さまざまなコミュニケーション。

■音楽を中心とした文化の発信拠点

ミュージアシアは、個性や子供の思いの塊です。これまでも、音楽家や音楽家の仲間など多岐にわたるイベントが実施されてきました。アジアの音楽を中心とした文化を発信していきたいと思っています。



音楽のわき出る大地 自由空間ミュージアシア Mulasia

Music+Land+Asia

●ミュージアシアはミュージック、アート、アジアをテーマにした文化発信の拠点です。

●ホール・ミュージアシア
音楽ライブや演劇の舞台に、練習やワークショップ、ダンス、音楽会。ギャラリーの企画に活用できるレンタルスペースです。
[最大料100名収容]

●Hasuの隣(制作オフィス)
ミュージアシアの事務局です。レコーディング、イベントにもご利用いただけます。
受付:14:30~05:00(1-0848)
電話:大分県西郷大分3-10-15
ミュージアシア

安治川・ものづくり&アートな町衆紹介

■「石炭倉庫」…代表:あんがいおまる

あんがいおまる一座
【上海1900】書籍の伝説―川島芳子―そして川島は消失した。そのオリジナルのドキュメンタリー映像で好評の、あんがいおまる一座で活躍中。

新作・脚本家
ドラマチックなストーリーに惹かれてるあんがいおまる一座が、上海のための新編を執筆中。上海の歴史と文化をテーマにした、上海の歴史と文化をテーマにした、上海の歴史と文化をテーマにした...

教室
和太鼓(師範生) 月2日・土5日5年ほど
歌謡 木5日 PM7:00
ピアノ 木5日 木6日 木日KOK
くらとんぼ一座 60歳以上の町衆編成
料金 月1日 1500円

講座
COOPの自由 講座 土5日 土5日
人生を生きる 毎月1日 土5日
町衆のあひざ
町衆のあひざ(町衆のあひざ)について詳しく知る講座です。

出前芝居
くらとんぼ一座
だれでも、いつでも参加できる
元気で元気な仲間、でも「さく」舞台をつくるよ。

友の会
・石炭倉庫の会
・あんがいおまる一座の会
・いらいやまの会



貸し会場としても
ご利用いただけます
石炭倉庫は
劇場だよ。スワップだよ
コンサート、講演会
映画会、初対面もあるよ
みんなで楽しむ
フリースペース

港の出版社・JDC
趣味や特技を得意な出版社も
石炭倉庫にあります。
出版のノウハウを教わって
一緒に出版しましょう。
出版のノウハウを教わって
一緒に出版しましょう。

くらとんぼ一座
だれでも、いつでも参加できる
元気で元気な仲間、でも「さく」舞台をつくるよ。



キーワード:公園、大学等との「地域・連携」と支援方策(地域イベントや地域周辺の大学における実践フィールド)

1)地域全体での季節感も演出する同時イベント等

- ①一定期間地域全体でイベント開催～梅小路公園、市場、松尾大社との集客連携:地域全体の輪
- ②地域の目標とするイベントとテーマ設定
例えば、「食文化、環境、歴史・文化・アートとおもてなし等」
- ③様々な観光客への対応:留学生による観光ガイド等(NPO活動等)
- ④地域スタンプやバル等

2)体験学習エリアとしてブランド化:

- ①様々なエリアで体験学習ができる:仮称「下京ウエスト・体験ツアー&スクール」とおもてなしガイドの検討
⇒エリア毎の特色「市場体験学習、夜間水族館等」と全体構築
- ②地域コミュニティ育成と子供～学生「体験と学習」「一日店長/小学生」
- ③観光集客・新たな体験学習の発見等
- ④大学の実践フィールド・PBL等(都市観光とガイド、空き店舗対策等)

街案内ルートの設定と交通・歩行者ネットワークと市内観光トレイル等

1)1～2時間程度の歩ける時間とルート設定等

- ①嘗ての市場周辺と花屋町通り等～東西動線強化
- ②様々な、下京ウエスト・市が随時開催、点在する街スポット・市の開催等と歩行者ネットワーク⇒市めぐり

2)上記と連動した、サイン設置やレンタサイクル等の補助手段やアプリ開発/市内観光トレイル事業

3)市場の駐車場の週末のアイドリング・タイムを活用した一般駐車場としての開放

⇒新たな鉄道博物館開設時には年間集客300万人対応

4)長期的には、新駅設置や丹波口駅改良等と地区内の交通拠点等による、より多くの集客対応できるよう利便性の向上等